

木山中Spirit

益城町立木山中学校
平成29年10月2日
NO8 文責 河瀬清彦

益城町の復興は木山中学校から！

上益城郡中体連陸上競技大会が、9月22日に行われました。参加した生徒は、この日のために、夏休みに毎日のように朝から練習に励んできました。夏の日差しで、日に日に日焼けし黒くなっていく姿は、頼もしく見えました。当日は小雨が降りましたが、「木山中プライド」をもって、コンマ1秒でも、1cmでも自己記録を超えようと頑張っていました。本当にみんな素晴らしい姿でした。・・・くんの選手宣誓は堂々としていました。また、走り高跳びに出場した・・・くんは、189cmという驚異的な記録を出し、平成2年より破られなかった記録を11cmも更新しました。生徒の皆さん、感動をありがとうございました！



【堂々とした・・・くんの選手宣誓】

【県大会出場者】

男 子	女 子
☆代表走り高跳び ……くん (189cm)	☆2年800m ……さん (2分29秒58)
☆低学年400R ……組 (49秒74)	☆代表200m ……さん (29秒74)
☆代表3000m ……くん (9分38秒78)	☆代表800H ……さん (13秒95)
☆1年1500m ……くん (4分46秒78)	☆代表走り幅跳び ……さん (4m56cm)
	☆代表400R …… (54秒20)

また、9月30日(土)には、県中体連陸上競技大会が行われました。木山中学校からは、9種目15人が参加しました。さすがに県大会のレベルは高かったのですが、・・・くんが走高跳で3位入賞、2年800mで・・・さんが決勝で7位という素晴らしい結果を残し、県大会でも「木山プライド」を見せてくれました。これからも「復興の元気は木山中から！」を合言葉にみんなで一致団結していきましょう。

ご支援ありがとうございました

・・・さんが、9月19日に木山中学校に来校され、バスケットボールを男子用と女子用の各1個ずつ寄贈していただきました。・・・さんは、今年の夏に、東京熊本横断チャレンジとして、熊本の中学校にバスケットボール寄贈のための支援をよびかけ、ドリブルしながら東京の渋谷から熊本城まで34日間かけて踏破されました。その時には急用で贈呈することができなかつたため、再度、贈呈のため来熊されました。お手紙もいただきましたが、その中には、「バスケットボール2個ではなく『日本全国の人々の熊本を応援する気持ち』を受け取っていただき、そこから、人の優しさ、元気や希望を感じ取ってほしい。」と書いてありました。



【・・・さんからの寄贈】

また、9月11日から5日間、本校卒業生の・・・さん(大学1年生)が、学習支援ボランティアとして来校されました。主に3年生の数学の授業に入っていました。・・・さんのご自宅は全壊されたそうですが、教師を目指している今、何か自分でできることをしたいという思いで、母校である木山中学校で後輩の学習支援をされました。

熊本地震から1年と半年が経ちましたが、まだ多くの皆様から温かいご支援をいただき、本当に感謝の気持ちでいっぱいになります。学校でも、恩返しができる状況になったら、しっかり恩返しをする(したい)という心構えを育てていきたいと思えます。

美しい学校環境をありがとうございます！

第2回親子除草作業が、9月10日(日)に行われました。益城中央小学校との関係で、2学期に入ってからの除草作業でしたが、多くの保護者、生徒の皆様に参加していただき、ありがとうございました。作業後は、雑草がきれいに刈られ、運動に勉強に励みたくなるような学校環境になりました。本当に感謝申し上げます。敷地の広い木山中学校なので、保護者の皆様のご協力が不可欠です。今後も、本校の環境整備にご協力お願いいたします。また、急遽お願いされた閉会時の感想発表でしたが、・・・さんが立派に話をしてくれました。日に日に頼もしくなる生徒たちにも応援をお願いいたします。



【・・・さんの感想発表】

